



JEBLA

ジャパンアイブロウライセンス協会

バンダアイブロウデザイン 3 級検定試験要項



2024 ver

JAPAN EYEBROW LICENSE ASSOCIATION

アイブロウライセンス検定は、
一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会
JEBLA が認証する資格です。



バングアイブロウデザイン1級

2級で習得した知識・技術を基盤とし、
バングとアイブロウのデザインテーマに沿った表現ができ、
デザインカット・フィニッシング・アイブロウメイクを
制限時間内に行えること。



バングアイブロウデザイン2級

基本的なカウンセリング知識があり、
バングアイブロウのベストマッチ知識を理解し、
アイブロウメイクまでを制限時間内に行えること。



バングアイブロウデザイン3級

バングアイブロウの十分な基礎知識があり、
それぞれの基本的な技術表現を制限時間内に行えること。

バングアイブロウデザイン検定試験概要

受検資格

1 級受検者	バングアイブロウデザイン 2 級取得者
2 級受検者	バングアイブロウデザイン 3 級取得者
3 級受検者	美容師国家資格取得者

受検料

1 級	13,200 円 (税込み)
2 級	11,000 円 (税込み)
3 級	8,800 円 (税込み)

【受検料についてのご注意】

- ・申し込み後の取消、スケジュール変更は一切お受けできません。
- ・受検料は、検定試験中止以外は理由のいかんに関わらず返金はできません。
- ・振込み手数料は、受検者負担となります。

検定会場

2 級・3 級	JEBLA 各本部認定校指定会場にて開催
1 級	JEBLA 本部主催：東京・大阪（各検定会場にて開催）

認定バッジ発行

合格者には、デジタル認定バッジを発行致します。

受検申込みに記載したメールアドレスへ発行致しますので、記載の誤りがないようご注意ください。

※紙ベースの認定書が必要な方は、別途有料となりますので、専門用紙にて JEBLA 本部事務局までお申込み下さい。

※美容専門学生の方で合格した方には、「仮合格書」を発行致します。

美容師免許取得後に、正式なデジタル認定バッジを発行致します。

一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町 2-3-13 大阪国際ビルディング 31 階

【お問い合わせ】 TEL:06-6786-9130 FAX:06-6786-9131

URL : <https://www.eyebrow.or.jp/> 受付時間：平日 10 時～ 17 時 (祝日除く)

お申込みから合否発表まで

01

お申込方法

【JEBLA 本部認定校での申込】

申込は、各開催校の申込方法にてお申込みください。

02

お申込締切

検定実施日より、1ヶ月前もしくは、定員になり次第締め切ります。

お申込みは、入金確認をもって最終確定といたします。

最終入金日は、締め切日といたします。

03

お振込み

指定のお振込み口座にお振込み下さい。

銀行名：PayPay 銀行

支店名：ビジネス営業部

預金種目：普通預金

金融機関コード：0033

店番号：005

口座番号：7256012

口座名義：シャ) ジャパンアイブロウライセンスキョウカイ

04

受検票

受検票は、検定実施日の1週間～2週間前にメールにて送信致します。

検定実施日の1週間前までに受検票が届かない場合、または申込用紙に誤りがある場合は、必ず、各 JEBLA 本部認定校及び、JEBLA 本部までご連絡下さい。

05

検定日

検定当日は、受検表を必ずプリントアウトした状態でお持ち下さい。

※欠席の場合は、当日、検定時間までに指定の連絡先までご連絡下さい。

※当日のお問い合わせについては、開催校の指定連絡先までご連絡下さい。

06

合否発表

合否通知はメールで送付致します。

JEBLA 公式ホームページにて、受検番号にて合否確認ができます

1ヶ月以上経過しても届かない場合は、各本部認定校までご連絡下さい。

バングアイブロウデザイン検定 3級

サロンワークで通用するバングアイブロウデザインを安心・安全に行える証です。

注意事項

- ・受験者のマナーについては、検定試験中の受験を妨げる行為配慮をもって取り組む姿勢をもって下さい。
- ・モデルについては、事前審査概要ページをご参照ください。
- ・爪（ネイル）の長さは指先端から5mm以内であること。

検定試験内容

合格ライン：実技試験 70 点以上 / 筆記試験 70 点以上（各 100 点中）

筆記試験 (30分)	イメージコントロール理論 / 10ブロック理論 イメージデザイン理論 / アイブロウとのベストマッチ理論
事前審査 (30分)	ワゴンセッティング（筆記試験中に審査します） モデルの方のバング・眉毛状態チェック・before撮影
実技試験 (60分)	アイブロウデザイン（手法は自由）（デッサン～仕上げまで30分以内） バングカット（フロッキング5分 / カット～セット20分 / チェック5分）

筆記検定試験内容

出題形式 択一問題・マークシート

出題内容
・イメージコントロール理論・10ブロック理論
・イメージデザイン理論・アイブロウとのベストマッチ理論

検定に必要な持参物

筆記試験 シャープペンシル又は鉛筆・消しゴム

実技試験 事前審査概要ページに記載のある施術道具一式

※会場で実技試験に準備しているものは、椅子・電源のみになりますので、その他は持参をお願いします。
※準備物は、事前審査概要ページでご確認ください。

実技検定試験内容

事前審査	■モデルの方のバング・眉毛の状態チェック ■施術の準備物（綺麗な状態であること）	■身だしなみチェック（事前審査詳細に記載） ■技術がすぐに行える状態であること
ブロッキング	■制限時間内の施術（5分） ■ブロッキングの完成度 ※一束（まとめ髪）が美しい / バングポイントが的確 / スライス線が美しい / イア・トゥ・イアが的確	
バングカット施術	■3センチ以上カットされていること ■各バングデザインカットの基本を理解していること ■ブラント or チョップカットでカットされていること	■セニングシザーは40%以下を使用（20～30%を推奨） ■毛量調節がデザインに対して的確であること
衛生	■カット後、モデルの顔などに付着した髪をコットンでふき取れていること	
フィニッシュワーク	■アイロンワークで正しくデザインされていること（Iライン・Jカール・Cカール） ■アイロンワークのアイロン跡がないこと ■スタイリング剤のセレクトが正確であること ■バングの長さが的確であること（目と眉の間） ■バングの厚みが的確であること（ナチュラルに相応しい） ■バングが自然な立ち上がりとなっていること（ナチュラルに相応しい） ■モデルに似合っていること	
アイブロウデザイン	■顔の中心バランス ■眉頭・眉山・眉尻の位置が定義通りになっていること ■眉全体の角度が定義通りになっていること ■眉尻の角度が定義通りになっていること ■眉の太さが目のバランスに合っていること ■ナチュラルのデザインの表現（ストレートアーチ）ができていること ※眉頭～眉山のラインはS/Lになっていること・眉尻はR/Lになっていること	

アイブロウワゴンセッティング

【全級共通】

デザインセッティング内容 ※化粧品を容器へ移し替える際は品名ラベル表示必須（消毒用エタノール・精製水含む）

- ① 消毒剤 消毒用エタノール（76.9～81.4%含有）
- ② クレンジング（オイルフリー）
- ③ マスク・グローブの着用 ※グローブはラテックスフリーを推奨
- ④ 綿棒 蓋つき容器に入れておくこと（ジップロック可）
- ⑤ ティッシュ ポケットティッシュ可
- ⑥ コーム&ブラシがセットになっているアイブロウ用コーム
- ⑦ 眉ハサミ（コーム付き不可）
- ⑧ コットン 乾いたもの（ジップロック可）
- ⑧ シュミレーションデッサン用アイブロウペンシル（リキッドタイプ不可）
- ⑨ コンシーラー 固形のもの（リキッドタイプ不可）
- ⑩ トレイ 清潔な物を置くもの
- ⑮ ゴミ袋
- ⑲ フェイスタオル 2枚

施術道具

- ⑳ アイブロウ施術道具
（手法問わず、普段使われているもの）

メイク道具

- ㉑ アイブロウパウダー
（ライトブラウン, ブラウン, ダークブラウン 最低3色以上）
- ㉒ アイブロウペンシル
- ㉓ フェイスパウダー
- ㉔ フェイスパウダー用パフ or ブラシ
- ㉕ アイブロウメイクブラシ
- ㉖ 日焼け止めクリーム

バンダカットセッティング



①カッタクロス

②ブラシ類

③スプレーヤー

④スタイリング剤

⑤タオル（3枚）

⑥シザー（カッタシザー・セニングシザー）

※シザーケースの使用推奨

⑦コーム類

⑧ダックカール（最低5本）

⑨ストレートアイロン（各メーカー使用可能）

⑩カールアイロン（各メーカー使用可能）※26ミリ推奨

⑪ドライヤー（各メーカー使用可能）

⑫まとめ髪用のゴム（飾りがついていないもの）

※黒ゴム又は、ビニールゴムが望ましい

事前審査内容

モデルについて

- ・モデルの方は、15歳以上に限ります。(女性限定)
- ・モデルの方は、試験日には皮膚疾患がないこと
- ・試験日前2週間以上、眉毛のお手入れをしていない状態であること
- ・薬の処方を受け、ワキシング範囲内に塗り薬を使用している方は不可(市販薬含む)
- ・レチノール・ピーリング化粧品の使用、美容医療施術を1か月以内に受けている方は不可
- ※試験日当日、事前審査中にモデルの方にスキンチェックカウンセリングをご記入いただきます(モデルの肌の状態チェック・眉毛の状態チェック)
- ・モデルの方は、試験日当日までにヘアカラーをイメージデザインに合わせて済ませておくこと
- ・モデルの方のバング(前髪)の長さが3センチ以上カット可能であること
- ※試験日当日、モデルの方の施術前の顔全体写真・眉周り写真を試験官により撮影を行います

アイブロウワゴンセッティングについて

- アイブロウを仕上げるための手法に合わせて準備してください
- ※使用する道具については衛生管理を徹底すること
- ワックスを使用した施術を行う場合は、ワキシング検定のワゴンセッティングをご参照ください
- 基本は、前ページ(5ページ)のワゴンセッティングが行えていること
- ※JEBLA推奨商材以外のものを使用する際は、全て化粧品登録済のものであること
- ※推奨商材以外の物の指定はありません
- ※品名ラベルは、内容物を明確にするためです。
- 化粧品を移し替えて持ち込む場合は必ず明記すること、容器又はジップロックを使用する場合も明記すること

バングカットセッティングについて

- ・前ページ(6ページ)のワゴンセッティングが行えていること
- ・服装は白/黒のみでパンツ/スカートは問いません、モデルに関しては指定なし

減点・失格事項

バンゲカット・アイブロウ減点事項

	1級	2級	3級
筆記用具・施術道具の忘れ物（カットができる状態ではない）	●	●	●
筆記用具・施術道具の忘れ物（アイブロウ施術ができる状態ではない）	●	●	●
ワゴンセッティングが衛生的、整理整頓されていない場合（シザーに毛が付着・ブラシに毛が絡まっているなど）	●	●	●
規程の長さ（3センチ以上カット）を満たしていない場合	●	●	●
顔などに付着した髪をふき取っていない場合	●	●	●
モデルとして不適切な場合（眉毛の状態・肌状態）	●	●	●
技能試験のタイムオーバーした場合	●	●	●
消毒不可のものの使いまわし（綿棒やコットン）	●	●	●
身だしなみができていない場合（白・黒以外）	●	●	●

失格事項

	1級	2級	3級
検定試験に遅刻をした場合	●	●	●
試験中のカンニング行為・不正行為	●	●	●
モデルとして不適切な場合（皮膚疾患がある場合）	●	●	●
受験者の爪が施術を行うのに妨げになる長さがあること（皮膚より5mm以内であること）	●	●	
モデルとして不適切な場合（規定の長さをカットできないなど）	●		
試験官が危険行為と判断した場合	●	●	●
カット施術の際に、モデルの顔などに外傷（切り傷等）させた場合	●	●	●
ブロー&アイロン施術の際に、モデルの顔などに怪我（火傷等）させた場合	●	●	●



一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町2丁目3-13

大阪国際ビルディング31階

Copyright©2022-2024

JAPAN EYEBROW LICENSE ASSOCIATION, All Rights Reserved.